

一般石炭鉱業における労働災害発生状況（1999-2022年）

一般石炭鉱業 コードNo.020101

一般石炭鉱業における事故の型別労働災害発生状況（1999-2022年）

事故の型	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計	
墜落・転落	3		1	2		1	1	1	1		1		1	1						1						14
転倒	5	3	2											1						2						13
激突	1	2	5				2												1							11
飛来・落下	11	9	11	1			1			1					1					1				1		38
崩壊・倒壊	2	2	3																	1						8
激突	12	10	5																	1						28

放射線																								
その他の危険物、有害物等																								
金属材料			9																					9
木材、竹材			2																					2
石、砂、砂利			5						1								1	1						8
その他の材料																								
荷姿の物			1											1										2
機械装置			1																					1
地山、岩石			5		1		1			1		1		1					2					12

立木等																									
水																									
異常環境等																									
高温・低温環境																									
その他の環境等																			1						1
その他の起因物																									
起因物なし			2											1											3
分類不能																									
合計	58	45	47	1	4	1	4	1	1	2		2	1	2	4	1			1	6			1	1	183

一般石炭鉱業における年齢別労働災害発生状況（1999-2022年）

者規模	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	計
9人以下			3		2		1								1										7
10人-29人	11	3	1	1	1				1	2			1		1				1	2					25
30人-49人		4	1					1						2	1					1					10
50人-99人	11	8	4		1		1					1			1										27
100人-299人	13	8	7																	3			1	1	33
300人以上	23	22	31			1	2					1				1									81
合計	58	45	47	1	4	1	4	1	1	2		2	1	2	4	1			1	6			1	1	183

一般石炭鉱業における月別労働災害発生状況（1999-2022年）

徳島	3																							3	
香川					1																			1	
愛媛																									
高知																									
福岡							1																	1	
佐賀																									
長崎	50	41	43						1															135	
熊本																									
大分								1																1	
宮崎																									
鹿児島																									
沖縄																									
合計	58	45	47	1	4	1	4	1	1	2		2	1	2	4	1			1	6			1	1	183

休業4日以上の労働災害（職業性疾病を含む。）を計上。2022年のデータは新型コロナ罹患を含まない。2021年、2020年のデータは新型コロナ罹患を含む。2011年のデータは東日本大震災による労働災害を含む。

出典: <https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/tok/anst00.html> (職場のあんぜんサイト)

https://www.jisha.or.jp/international/topics/202306_01.htmlに戻る。

一般石炭鉱業における死亡者規模別死亡災害発生状況（1999-2022年）

労働者 規模	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合 計	
9人以 下																										
10人- 29人		1																								1
30人- 49人																										
50人- 99人																										
100人- 299人																										
300人 以上		1																								1
合計		2																								2

一般石炭鉱業における月別死亡災害発生状況（1999-2022年）

徳島																								
香川																								
愛媛																								
高知																								
福岡																								
佐賀																								
長崎		2																						2
熊本																								
大分																								
宮崎																								
鹿児島																								
沖縄																								
合計		2																						2

出典: <https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/tok/anst00.html> (職場のあんぜんサイト)

一般石炭鉱業における死亡災害事例（1999-2021年）

年	月	発 生 時	死亡災害事例	起因物 (小)	事故 の型	労働者 規模
2000	11	11 ～ 12	入気坑道内でベルトコンベヤ駆動部の点検中、コンベヤを動かす棒状の金属製シフターが跳ね上がり顔面を強打した。	コンベ ア	激突 され	300 ～
2000	2	8 ～ 9	坑道を閉鎖するコンクリートミルク製造で、エアブロックを使用してフライアッシュの入ったコンテナバックを吊り上げ、ホッパー投入口に上半身を乗り出してフライアッシュ投入作業をしていたときに、エアブロックのフックが外れてコンテナバックが落下し、コンテナバックとホッパーの縁との間に上半身を挟まれた。	人カク レーン 等	はさ まれ 巻き 込ま れ	10 ～ 29

2021年、2020年の事例は新型コロナ罹患を含む。2011年の事例は東日本大震災による労働災害を含まない。

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.html(職場のあんぜんサイト)

https://www.jisha.or.jp/international/topics/202306_01.htmlに戻る。